

今月の 簡単手作り

# おやつレシピ

## 中華ごまだんご



### 材料 (4人分)

白玉粉	150g
上新粉	50g
ラード	10g
砂糖	50g
あずき缶(砂糖入り)	190g
ごま油	大さじ1
水	150ml
白ゴマ	30~40g

### \* 作り方 \*

- 1 あずきをマッシャーでつぶしてあんを作ります。
- 2 フライパンにごま油とあんを入れて火にかけ、水分がしっかり飛ぶまで炒め<sup>いた</sup>ます。ひとかたまりになったら冷ましておきましょう。
- 3 ボウルに白玉粉・上新粉・ラード・砂糖を入れて混ぜ合わせ、それに少しずつ水を加えていき“耳たぶ<sup>ね</sup>くらいの固さ”になるまで練りましょう。
- 4 3の生地を直径3cmくらいの大きさに丸め、手のひらで平らにして真ん中にあんをのせ、周りの生地を中央に寄せるようにしてあんを包みましょう。
- 5 白ゴマを全体にまぶして、最後に低温(160℃)の揚げ油で黄金色になるまで揚げたら出来上がりです。



### 作り方のコツとポイント

ごまだんごは焦げやすいので、一度にたくさん揚げない様にしましょう。高温で揚げると破裂する恐れがありますので気をつけましょう。



揚げたては特に最高です！  
ぜひ、ご家庭でお試し下さい！



### ■ 子どもを傷つける言葉を使っていませんか？

娘の部屋はいつも散らかっていました。

お母さんはもう我慢の限界で、まだ11歳の娘には十分こたえる口調で『あなたの部屋はまるで豚小屋じゃない！ 本当にだらしないんだから！』こう言いました。

そして、娘はため息をついてから言われたとおり部屋を片づけ始めましたが、何だかスッキリしませんでした。まだ、何か悪いことをしているような気分でした…。



悪い子だと親に責められると、子どもは傷ついてしまいます。

このお母さんは、娘に「だらしない！」と言うべきではなかったのではないのでしょうか？

「部屋を片づけなさい」とだけ、はっきり言えばよかったのではないのでしょうか？  
そうすれば娘を傷つけることはなかったはずですよ。

問題なのは部屋が散らかっているということで、娘自身ではないのだということが伝わったはずなのですから。



## 魔法の詩

子供が育つ

ポエム

